

安全データシート

作成日 2011年12月26日

改訂日 2024年 3月 1日

1.製品及び会社情報

製品名： エラスメントEJ 遅延剤

会社名： オバナヤ・セメントテックス株式会社
住所： 三重県いなべ市北勢町東村1339
電話番号： 0594-72-6488
FAX番号： 0594-72-6253
担当部門： 製造部 工場管理課
整理番号： M2504

2.危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体：	区分3
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：	区分1
生殖毒性：	区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：	区分1(中枢神経系、視覚器、全身毒性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：	区分1(中枢神経系、視覚器)
急性毒性 吸入、粉塵またはミスト	85%
水生環境有害性 短期(急性)：	区分3
水生環境有害性 短期(急性)	0.3%
水生環境有害性 長期(慢性)：	0.3%

(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない／分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 引火性液体及び蒸気

重篤な眼の損傷

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

臓器(中枢神経系、視覚器、全身毒性)の障害

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(中枢神経系、視覚器)の障害

水生生物に有害

注意書き：

《安全対策》

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。

容器を密閉しておくこと。

静電気放電に対する予防措置を講ずること。防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。火花を発生させない工具を使用すること。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

環境への放出を避けること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後は接触部位や手をよく洗うこと。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面／保護マスクを着用すること。

《応急措置》

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。多量の水で洗うこと。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

火災の場合：火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火すること。

《保管》

容器を密閉して涼しく換気の良い場所で、施錠して保管すること。

《廃棄》

内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

《使用上の注意》

貯蔵条件によって成分の一部が析出・沈でんすることがある。その時は攪拌・均一化して使用する。

3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

成分及び含有量：

成分名	含有量	CASNo.
ジ-2-エチルヘキシルスルホコハク酸ナトリウム	70%	577-11-7
メタノール	10~20%	67-56-1
2-エチルヘキサノール	非公開	104-76-7

4.応急措置

- 吸入した場合： 空気が新鮮な場所へ移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合： 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
- 眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合： 直ちに医師に連絡すること。

5.火災時の措置

- 消火剤： 粉末消火剤、水溶性液体用泡消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水
- 使ってはならない消火剤： データなし
- 特有の危険有害性： 火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出する。
- 特有の消火方法： 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
消火作業は可能な限り風上から行う。
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。
- 消防士のための特別な
保護具： 消火作業の際は、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。
燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、硫黄酸化物系のガス等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。

6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置： 作業の際には必ず保護具(手袋、眼鏡)を着用する。多量の場合、人を安全に退避させる。必要に応じた換気を確保する。
- 封じ込め及び浄化の方法
及び機材： 少量の場合、吸着剤(おがくず、土、砂、ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
- 環境に対する注意事項： 環境への放出を避けること。
- 二次災害の防止策： 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
火花を発生させない安全な用具を使用する。

7.取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い上の注意： 火気厳禁。眼との接触を避けること。
 貯蔵条件によって、成分の一部が析出・沈でんすることがある。そのときは攪拌・均一化して使用する。
 適切な保護具を着用すること。
 取扱い後はよく洗うこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
 局所排気装置(設備)を使用する。
 機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。
- 保管上の注意： 火気厳禁。
 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。施錠して保管すること。
- 安全な容器包装材料： データなし

8.ばく露防止及び保護措置

許容濃度

暴露限界値

成分	タイプ	暴露限界値	ソース
メタノール	TWA	200ppm 260 mg/m ³	日本. OELs - JSOH (許容濃度等の勧告). 改正 (04 2007)
メタノール	TLV	200ppm	日本. OEL - ISHL. (作業環境評価基準)、 改訂された場合はその改訂版(08 2006)
メタノール	STEL	250ppm	米国. ACGIH 作業環境許容濃度、改訂された 場合はその改訂版(2008)
メタノール	TWA	200ppm	米国. ACGIH 作業環境許容濃度、改訂された 場合はその改訂版(2008)
2—エチルヘキサノール	TWA	1ppm 5.3 mg/m ³	日本. OELs - JSOH (許容濃度等の勧告). 改正 (05 2017)

保護具

- 眼の保護具： 側板付保護眼鏡(必要によりゴーグル型又は全面保護眼鏡)
 手の保護具： ゴム保護手袋
 皮膚及び身体の保護具： 長袖作業衣
 呼吸器の保護具： 必要により有機溶剤用防毒マスク

9.物理的及び化学的性質

- 物理状態： 液体
 色： 無色透明
 臭い： 特徴的
 臭いの閾値： データなし
 凝固点： -38° F/-39° C
 沸点： >104° F/40° C
 可燃性： データなし
- 燃焼又は爆発限界の
 上限/下限： 上限 データなし、 下限 データなし
- 引火点： 82° F/28° C(セタ密閉式測定器)
 自然発火点： >212° F/100° C
 分解温度： データなし
 pH： データなし
 粘度(粘性率)： 126 mPa·s(50° F/10° C)
 81 mPa·s(68° F/20° C)
 53 mPa·s(86° F/30° C)
- 動粘性率： データなし
 浮遊時間： データなし

溶解度

水溶解性：	乳濁分離
溶媒溶解性：	エーテルに可溶
n-オクタノール／	
水分分配係数(log 値)：	データなし
蒸気圧：	データなし
比重：	データなし
密度：	1.065 g/ml (68° F/20° C)
	1.059 g/ml (86° F/30° C)
	1.052 g/ml (104° F/40° C)
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10.安定性及び反応性

安定性：	データなし
反応性：	データなし
危険有害反応可能性：	引火性のガス／蒸気が発生することがある。 爆発性のガス／空気混合物を生成することがある。
避けるべき条件：	データなし
混触危険物質：	データなし
危険有害な分解生成物：	データなし

11.有害性情報

急性毒性		
経口：	製品	混合物の急性毒性推定値 3,846.15 mg/kg
経皮：	製品	データなし
	成分	成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
	成分	メタノール 区分3 (87)
吸入：	製品	混合物の急性毒性推定値 52.35 mg/l 蒸気 粉じん、ミストおよびヒューム、データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性／刺激性：	製品	OECD TG404(ウサギ, 4h):軽度の刺激性 未希釈 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
眼に対する重篤な 損傷性／刺激性：	製品	OECD TG405(ウサギ):強度の刺激性 未希釈
呼吸器感作性：	製品	データ不足のため分類できない。
皮膚感作性：	製品	データ不足のため分類できない。
発がん性：	製品	データ不足のため分類できない。
	IARC	発がん性成分は確認されていません。
	NTP	発がん性成分は確認されていません。
	日本産業衛生学会	発がん性成分は確認されていません。
	EU	発がん性成分は確認されていません。
生殖細胞変異原性：		
インビトロ(in vitro)：	製品	Ames 試験(TA98, TA100):陰性 データ不足のため分類できない。
インビボ(in vivo)：	製品	データ不足のため分類できない。
生殖毒性：	製品	データなし
特定標的臓器毒性		
(単回ばく露)：	製品	データなし
	成分	メタノール 区分1 視神経, 中枢神経系 (88)
		2-エチルヘキサノール 区分3 気道刺激性 (84)
特定標的臓器毒性		
(反復ばく露)：	製品	データなし
誤えん有害性：	製品	データ不足のため分類できない。

12.環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性短期(急性) :

魚類	製品	LC50 (ニジマス, 96h) : 37mg/l
水生無脊椎動物	製品	データなし
水生植物毒性	製品	データなし
	成分	ジ-2-エチルヘキシルスルホ 区分3 (12)
		コハク酸ナトリウム
		2-エチルヘキサノール 区分3 (88)

水生環境有害性長期(慢性) :

魚類	製品	データなし
		成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
水生無脊椎動物	製品	データなし
		成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
水生植物毒性	製品	データなし

残留性・分解性

生分解性 :	製品	100% (28d, OECD TG301B) 易分解性
BOD/COD比 :	製品	データなし

生体蓄積性

生物濃縮係数 (BCF) :	製品	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) :	製品	データなし

土壤中の移動性 :	データなし
オゾン層への有害性 :	規制されない

13.廃棄上の注意

「7. 取扱い及び保管上の注意」の章を参照。

内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
 焼却処理を行う場合、焼却時、一酸化炭素、硫黄酸化物系ガス等が発生するので、少量ずつ焼却処分する。
 焼却に際しては引火性物質を含むので注意して行う。
 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

汚染容器及び包装: データなし

14.輸送上の注意

国際規制

国連番号 :	UN1993
UN 正式輸送品目名 :	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (Methanol)
輸送危険有害性クラス :	クラス 3
	ラベル 3
	IMDG Ems No. F-E,S-E
容器等級 :	III
少量危険物 :	IMDG 5.00L
微量危険物 :	E1
環境有害性 :	該当しない
海洋汚染物質 :	該当しない

使用者のための特別な

予防措置 : 該当しない

その他の情報

旅客及び貨物輸送機 :	許可されている。355
貨物専用航空機に限る :	許可されている。366

UN 正式輸送品目名 (JP) :	その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)(他に品名が明示されているものを除く。)(Methanol)
国内規制	
陸上輸送 :	消防法、労働安全法に定められる運送方法に従うこと。
海上輸送 :	船舶安全法に定められるところに従うこと。
航空輸送 :	航空法に定められるところに従うこと。
輸送の特定の安全対策	
及び条件 :	容器の破損、漏れがないことを確かめる。荷くずれ防止を確実に行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。火気厳禁。 緊急時応急措置指針番号: 127

15.適用法令

労働安全衛生法 :	第2種有機溶剤等(施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第4号)名称等を表示すべき危険物及び有害物 メタノール 名称等を通知すべき危険物及び有害物 メタノール (10-20%)
消防法 :	危険物別表第1第4類引火性液体、第2石油類水溶性液体、指定数量(2000L)危険等級Ⅲ (法第2条第7項)
化審法 :	優先評価化学物質(法第2条第5項) ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート
毒物及び劇物取締法 :	規制されない
火薬類取締法 :	規制されない
高圧ガス保安法 :	規制されない
化学物質管理促進法・PRTR :	規制されない
船舶安全法 :	危規則第3条危険物告示別表第1引火性液体類
航空法 :	施行規則第194条危険物告示引火性液体
輸出貿易管理令 :	規制されない
登録情報 :	TSCA On or in compliance with the inventory Canada DSL Inventory List: On or in compliance with the inventory Australia AICS: On or in compliance with the inventory Korea Existing Chemicals Inv. (KECI): Contact us for information Japan (ENCS) List: On or in compliance with the inventory Japan ISHL Listing: On or in compliance with the inventory Philippines PICCS: On or in compliance with the inventory China Inv. Existing Chemical Substances: On or in compliance with the inventory REACH (EU): Contact us for information Taiwan Chemical Substance Inventory: On or in compliance with the inventory

16.その他情報

本データシートは作成時又は改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱い情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行ない改訂いたします。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行なってください。